



発表項目 (行事名)	根室振興局管内における野鳥監視重点区域の解除について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ <u>中標津町</u>で4月18日に回収された死亡野鳥(オオヒシクイ)からA型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応が確認(陽性)されたことに伴い、4月21日に環境省が指定した野鳥監視重点区域は、その後、当該区域内で野鳥の大量死等が確認されなかったため、<u>5月16日24時に解除(※)されましたのでお知らせします。</u></p> <p>※ 環境省では野鳥監視重点区域を高病原性確認個体の回収日の次の日を1日目として28日目の24時に解除するとしております。</p> <p>〈道の今後の対応〉 国内の野鳥サーベイランス(調査)が「対応レベル3」(最高レベル)とされていることから、各振興局で野鳥生息場所の監視、死亡野鳥等の検査などの監視強化を継続します。</p>		
参考	○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	環境省、根室振興局	
担当 (連絡先)	・環境生活部自然環境局野生動物対策課野生鳥獣係(担当者:車田) TEL:011-231-4111(内線24-384)ダイヤルイン:011-204-5205		